

# 小学校 5学年 本時学習指導案

## 1: 単元名 「私たちの国土」

## 2: 単元の概略

①我が国の国土の様子，国土の環境と国民生活との関連について地図や地球儀，資料を活用して調べ，国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを考え理解する。

## 3: 北方領土教育への視点

- 北方領土は日本の領土であるにもかかわらず，ロシア人により不法占拠されている事実を知る。
- 北方領土以外でも日本と諸外国の間には多くの領土問題が存在し，外交問題として時折取りざたされていることを知る。

## 4: 小単元展開の概要（全6時間）

- 第1時：地図や地球儀を使い世界の中のおおよその日本の位置と様子を理解する。
- 第2時：国土の広がりや領土について状況を把握する。
- 第3・4時：いくつかの島をめぐる領土問題が複数の国との間で存在していることを知る。（本時）
- 第5時：日本の地形と国土の特徴を調べ，まとめる。
- 第6時：調べたことを発表し，国土の様子について理解する。

## 5: 本時(第3時)の展開概要

	主な学習内容と大まかな流れ	指導上の留意点	使用資料等
導入	①日本の国土はどこからどこまでの範囲か確認する。 ②北方領土に日本人がビザをとって上陸したことを知らせる記事を紹介する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どうして日本の場所なのにロシアにお願いして入れてもらっているんだろう。</li> <li>・ なぜ日本なのに日本人が自由に入れない場所があるんだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前時までに学習した日本の領土について復習を行う。</li> <li>・ 日本の領土なのにビザをロシアに申請し上陸したことの不思議さを共通認識させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習カード</li> <li>・ 「ビザ」についての言葉の説明</li> <li>・ 北方四島の地図</li> </ul>
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">学習課題</p> <p>なぜ北方領土は日本の領土なのに日本人が自由に出入りできないんだろう。</p> </div> ③北方領土がロシアに占拠されている理由を予想する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ロシア人が住んでもいいとロシアと約束したから。</li> <li>・ 戦争で負けたからとられた。</li> <li>・ 日本よりロシアに近いから黙ってとられた。</li> </ul> ④占拠されて現在に至るまでの歴史を知る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 戦争中は北方領土は日本の領土で，日本人が住んでいたんだ。</li> <li>・ 戦争が終わってすぐにソ連が入ってきて島を占拠したんだ。</li> <li>・ 島に住んでいた人は追い出されて，いまだにふるさとに帰れないんだ。</li> <li>・ 条約も結んでいたのに，勝手に住みついたんだ。</li> <li>・ ロシアはひどい国だな。</li> <li>・ なぜいつまでも返してくれないんだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本の領土なのに日本人が自由に出入りできない理由を明らかにする。</li> <li>・ 「占拠」という言葉を使い，奪われたという意味でその理由を考えさせる。</li> <li>・ 簡単な略年表を用意し，戦中から戦後にソ連軍に占領されるまでの流れをつかませる。</li> <li>・ 住民は自分の意志とは関係なく追い出された事実に関心を寄せるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四島の地図（北対協作製の地図）</li> <li>・ 四島が占領されるまでのおおよその流れ（敗戦後）</li> <li>・ 元島民の話（抜粋をプリントして）</li> </ul>
	⑤ 2010年11月にメドベージェフ大統領が国後を訪れた記事から今後の日本の対応を考える。また，同時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北方領土だけでなく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メドベージェフ大統領</li> </ul>

ま  
と  
め

に起きた尖閣諸島の問題も紹介し領土について感想を記入し発表する。

- ・北方領土以外にも外国と争っている島があるんだ。
- ・どうしてそんなに島をほしがるとかな。
- ・日本はもっと、外国に強く言った方がいい。
- ・どこの国とも仲良く暮らせるように話し合いをしていくことが大事だと思った。

島国である日本は、複数の国と島の領有権をめぐり争っていることを知る。

- ・感想発表から、今後の学習につながる発言に注目させる。

- ・の記事
- ・尖閣諸島や竹島をめぐる新聞記事とそれらの島々が分かる地図
- ・学習カード

## 6:使用資料

2010.7/29

北海道のメーカー 択捉に水産加工装置 技術者らロシアビザで訪問

外務省「管轄権容認恐れ」

2010年7/29 信濃毎日新聞

ロシアのメドベージェフ大統領が大統領として初めて国後島を訪問した記事。

これまで四島への大統領の訪問は実施されなかった。

大統領の訪問が実施されたことにより、四島は国際的にもロシアの領土であるという認識が広がるおそれを懸念している。

2010.8/24

国後島に観光ツアー 9人ロシアビザ取得 福岡の業者

自衛隊無視 政府調査へ

2010年8/24 信濃毎日新聞

ロシアの大統領メドベージェフが、国後島を訪問した。この訪問は、国後島が日本の領土であるという認識を広げ、ロシアの領土であるという認識を弱める可能性がある。

2010年11/2

口大統領 北方領土訪問

ソ連時代を含め初 支配を誇示

日本政府、対抗措置を検討

2010年11/2 信濃毎日新聞

ロシアの大統領メドベージェフが、北方領土を訪問した。この訪問は、北方領土がロシアの領土であるという認識を広げ、日本の領土であるという認識を弱める可能性がある。

日本人がロシアにビザを申請し北方領土に上陸したことを報じる記事。外務省は、北方四島は日本の領土であるという認識からビザを取得しての上陸を認めていなかった。

